

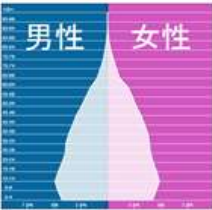


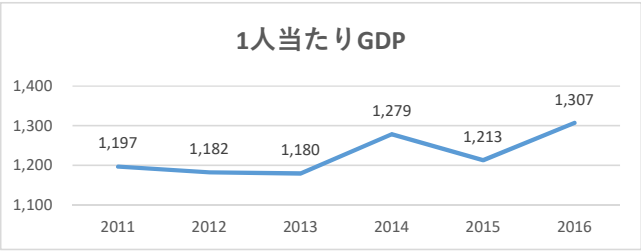
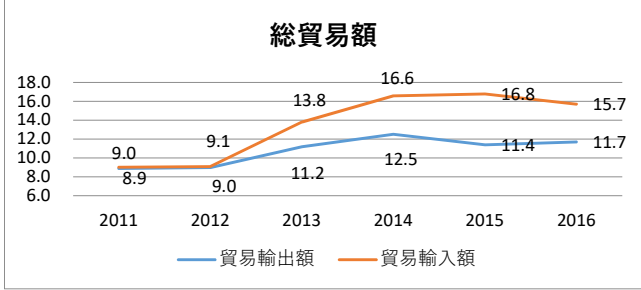
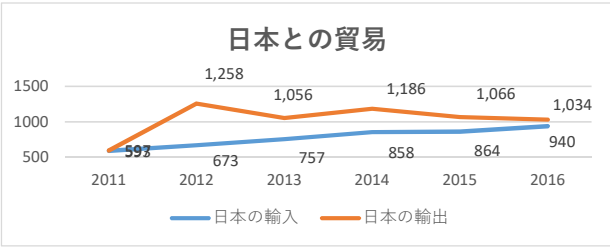


ミャンマーの概要

作成 クレアシンガポール事務所 更新日2018年6月

1. 国概要		出典	
正式名	ミャンマー連邦共和国	①	
国旗	位置図	①	
		①	
面積	約67.7万平方キロメートル（日本の約1.8倍）	①	
首都	ネーपीドー	①	
人口	53,371千人（World Population Prospects 2017） 	②	
民族	ビルマ族（約70%）その他少数民族	①	
公用語	ミャンマー語（公用語）及び多数の少数民族ごとの独自言語	①	
宗教	仏教（89.4%）、キリスト教（4.9%）、イスラム教（3.9%）、ヒンドゥー教（0.5%）など	③	
通貨（為替レート）	1ドル=1,362チャット（中央銀行レート）（2017年4月）	①	
略史	11世紀半ば～	諸部族割拠時代を経て最初のビルマ族による統一王朝（バガン王朝、1044年～1287年）が成立。その後タウングー王朝、コンバウン王朝等を経る。	①
	1886年	英領インドに編入される。	
	1948/01/04	独立	
	1954/12/01	日本との国交樹立	
政治			
政体	大統領制、共和制	①	
元首	ウィン・ミン大統領（2018年3月30日就任・任期5年）	①	
議会	二院制 上院（民族代表院） 定数224（選挙議席168、軍人代表議席56） 下院（国民代表院） 定数440（選挙議席330、軍人代表議席110）	①	
政府	(1) 元首：ウィン・ミン大統領（2018年3月就任） (2) 国家最高顧問及び外相 アウン・サン・スー・チー（2016年3月就任） (3) 副大統領：ミン・スエ、ヘンリー・ヴァン・ティオ（2016年3月就任）	①	

<p>地方自治制度</p>	<div data-bbox="516 163 1123 457" data-label="Diagram"> </div> <p>【州政府(14州)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方行政区画：少数民族居住地域（7つ）及びビルマ族が居住する地域（7つ） ・ 州の地域の首相は、州議会の承認を得て大統領が指名 <p>【地域レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 州の下に県、地区、区、村落郡が設置 ・ 地域の首相は、地域議会の承認を得て大統領が指名 	<p>④</p>														
<p>経済</p>																
<p>主要産業</p>	<p>農業</p>	<p>①</p>														
<p>実質経済成長率 (%)</p>	<div data-bbox="500 806 1140 1062" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>経済成長率</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>成長率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011</td> <td>5.6</td> </tr> <tr> <td>2012</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>6.3</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年	成長率 (%)	2011	5.6	2012	7.3	2013	8.4	2014	8.7	2015	7.0	2016	6.3	<p>①</p>
年	成長率 (%)															
2011	5.6															
2012	7.3															
2013	8.4															
2014	8.7															
2015	7.0															
2016	6.3															
<p>物価上昇率 (%)</p>	<div data-bbox="500 1100 1140 1356" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>物価上昇率</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>上昇率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>2012</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>5.7</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>11.4</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年	上昇率 (%)	2011	2.8	2012	2.8	2013	5.7	2014	5.9	2015	11.4	2016	7.0	<p>①</p>
年	上昇率 (%)															
2011	2.8															
2012	2.8															
2013	5.7															
2014	5.9															
2015	11.4															
2016	7.0															
<p>名目GDP (10億USD)</p>	<div data-bbox="500 1398 1107 1608" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>名目GDP</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>名目GDP (10億USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年	名目GDP (10億USD)	2011	0.5	<p>①</p>										
年	名目GDP (10億USD)															
2011	0.5															

一人当たり名目GDP (USD)		①
失業率 (%)	4% (2013/14年度, IMF推計)	①
総貿易額 (10億USD)		①
貿易品目	(1) 輸出 天然ガス, 豆類, 衣類, 木材, 米 (2) 輸入 機械, 精油, 製造品, 化学品, 食品	①
主要貿易相手国	(1) 輸出 中国, タイ, シンガポール, インド, 日本 (2) 輸入 中国, シンガポール, 日本, タイ, マレーシア (ミャンマー中央統計局 (2014/15年度))	①
2. 日本とのかかわり		出典
大使館	ヤンゴン	①
大使	丸山 市郎 (2018年3月～)	①
進出企業数	351社 (2017年5月末現在)	③
日系レストラン数	約90店舗 (2017年現在)	⑤
日本企業の投資件数と 投資額 (製造業)	日本企業の投資件数 93件 投資額 6億9,418万ドル ※1988年の外国投資解禁以降、2017年5月末までの累計	③
在留邦人数	2,370人 (2017年1月現在)	①
在日ミャンマー人数	15,912人 (2016年6月末現在、外国人登録者数)	①
貿易		
日本との貿易 (通関ベース) (100万ドル)		③
日本の主要輸出入品目	(1) 輸出: 乗用車・トラック、建設機械など (2) 輸入: 縫製品 (布帛製品、ニット製品)、履き物、魚介類など	③

3. 自治体の活動				出典
自治体交流				
姉妹自治体	福岡市とヤンゴン（2016年12月7日）姉妹都市締結			⑥
トップセールス実績 （渡航通知ベース）	(2015年) なし (2016年) なし (2017年) 10月 福岡市 ・ヤンゴン市で開催予定の経済交流会及び姉妹都市PRイベント「FUKUOKA-YANGON Festival」開催			
JET参加者の数 （2018年4月現在）	0人	ALT 0人 CIR 0人 SEA 0人	累計 0人（2018年4月現在の参加者を含む） 累計 0人（2018年4月現在の参加者を含む） 累計 0人 ※計 0人	④
JETAA支部	-			④
クリア関連事業	●専門家派遣事業 2002年度 派遣分野：上下水道（水道の浄化方法）、専門家派遣自治体：茨城県			④
4. その他渡航情報				
入出国	ミャンマー入国には渡航目的にあったビザが必要 ・公用（滞在可能日数：口上書通り、代金：0円） ・観光（滞在可能日数：28日、代金：5,200円）（e-VISAあり） ※アライバルビザはヤンゴン国際空港、マンダレイ国際空港で取得可能だが、「観光」は対象外			
旅券の残存期間	入国時にパスポートの有効期間が6ヵ月以上			①
日本との時差	-2.5時間			①
祝日（2018年）	1月4日 独立記念日 2月12日 連邦の日 3月1日 タバウン満月 3月2日 農民の日 3月27日 国軍記念日 4月13日～16日 水祭り 4月17日 ミャンマー新年 4月29日 カソン満月 5月1日 メーデー 7月19日 殉難者の日 7月27日 ワソー満月 10月23日～25日 タディンジュ満月 11月21日～22日 タザウモン満月 12月2日 国民の祝日 12月25日 クリスマス ※日付未定 イスラム祝日 ※日付未定 ヒンドゥー祝日			③
予防接種の必要性	A・B型肝炎, 破傷風, 腸チフス(地方に出張することが多い方は狂犬病, 日本脳炎)			①
気候	暑季（3月～5月）、雨季（6月～10月）、乾季（11月～2月）の3季			①
電話の掛け方	国際電話会社の番号+95（国番号）+最初の0を取った電話番号			
電力	220～240V、50Hz。日本国内仕様の電気製品はそのままでは使用できない。電力事情は劣悪で、電圧は安定せず、停電も多い。プラグはB、B3型など。			
水道水	生水は飲めない。ミネラルウォーターを飲用すること。			
日本からのフライト時間	7時間（成田ーヤンゴン間）※直行便有			

参考資料

- ①外務省HP：http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/myanmar/data.html
 ②World Population Prospects 2017 https://esa.un.org/unpd/wpp/publications/Files/WPP2017_KeyFindings.pdf
 ③JETRO https://www.jetro.go.jp/world/asia/mm.html
 ④（一財）自治体国際化協会HP http://www.clair.or.jp/
 ⑤農水省HP：http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka_wg/dai10/siryou4_b1-11.pdf
 ⑥福岡市HP：http://www.city.fukuoka.lg.jp/shisei/profile/06.html